

平成31年度第1回神川町総合教育会議議事録

開催日時：平成31年4月25日（木） 午後4時00分～午後5時15分

開催場所：神川町役場2階第1会議室

出席者（構成員）

神川町長	山崎正弘
教育委員会教育長	福島慶治
教育長職務代理	西村享
同 委員	竹内守
同 委員	川野順也
同 委員	中島とも代

事務局及び関係部署

総合政策課 課長	堀越智文
学務課 課長	矢島柁仁
学務課 課長補佐	根岸さゆり
学務課 主事	設楽悟史
生涯学習課 課長	篠崎潔

開 会 16:00～

あいさつ 町長

- ・町長 お疲れのところお集まりいただき、ありがとうございました。
本庁もできあがり、来月16日には内覧会を開催する予定です。駐車場については、ご不便をおかけしますがよろしくお願いいたします。
また、本日の総合教育会議の内容は、ブロック塀の工事やICT環境整備事業等の報告と、給食費の無料化についての協議です。予算に皆様のご意見を伺いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

報告事項

- ・事務局（学務課長）
それでは、担当から報告いたします。
- ・事務局（課長補佐）

それでは、平成31年度の当初予算について報告いたします。

資料の1ページ目のⅠ予算規模の表をご覧ください。

会計別の予算額はご覧のとおりで、合計額は90億、昨年度より10%減少しました。そのうち、一般会計については、56億円、昨年度より17%減少となりました。

次に、Ⅱ主要事業の表の(2)幼児・学校教育、青少年健全育成の欄をご覧ください。予算額は3億8675万です。内容ですが、教育振興費は、神川町の教育を発展させるための各事業で、以前から実施しています小中学校臨時職員配置事業や英語講師派遣事業、就学援助事業等に加え、次の表の欄のカッコ書きの事業を新規に実施することとなりました。

まず、ICT環境整備事業ですが、昨年度の本会議でも説明させていただきましたが、新学習指導要領に対応した学習支援ソフトや教員用のタブレットの積極的な活用により、学力を効果的に育成することを目的に耐用年数が過ぎているパソコンの更新を行います。更新するパソコンの台数等は、5ページの資料のとおりです。

次の、外国青年招致事業ですが、小中学校に派遣しています3人の外国語指導助手ALTのうち、一人をこの招致事業を活用し小学校に配置します。

次の、子育てステーション事業ですが、家庭こども相談員を配置し、子育て世代を対象に相談や様々な支援を行います。

次の、遠距離通学支援事業ですが、これは、神泉地区から神川中学校に通学する生徒が下校する際の路線バスの待ち時間を解消するため、11~12月の期間限定で送迎路するという事業です。

次の幼稚園管理運営費は、神川幼稚園を維持管理・運営するための事業で、教材費消耗品、光熱水費、マイクロバスの委託などの予算です。

小学校管理運営費は、幼稚園同様小学校を維持管理・運営するための事業で消耗品、光熱水費、新入生へのヘルメット購入補助等で、振興費は、小学校の児童への授業に関する事業で授業用の消耗品、図書購入費、学力検査の委託料等などの予算となります。

中学校管理運営費や振興費は、小学校の管理運営費と同様ですが、各部活の負担金やバス借上料や交通費などの経費も計上しています。

次の奨学金貸付制度ですが、例年2人分を計上しています。

給食センター管理運営費は、給食センターを維持管理・運営するための事業で、給食運営委員会報酬、給食調理配送業務委託や給食材料費などの予算となります。

生涯学習と文化活動については、生涯学習課長からお願いします。

次に4ページをご覧ください。

一般会計に関する説明書となります。下段の歳出をご覧ください。

一般会計の予算額は全体で56億円、内約6億7000万円が教育費となります。

昨年と比較しますと、7,600万増加していますが、そのほとんどは先ほど説明いたしましたICT環境整備事業です。

以上、簡単ですが平成31年度の当初予算についての報告となります。

以下、神川町教育の情報化推進計画及び神川町教育情報セキュリティポリシーを参照しながら説明

- 事務局（学務課長）

質問はないようですので、これで、第1回総合教育会議を終了します。

みなさん、ありがとうございました。